

「はこだて入退院支援連携ガイド」に係わるアンケート調査 集計・分析結果
 (平成29年度,平成30年度,令和元年度実施)

※アンケート様式は、資料2の2ページをご参照ください。

1. 貴所属機関等についてお聞きします

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
医師会	65	54	63
歯科医師会	24	9	11
薬剤師会	13	13	34
MSW協会	13	15	12
居宅連協	19	10	31
包括連協	9	6	10
訪リハ連協	6	7	6
訪看連協	8	7	7
老施協	11	11	11
柔整師会	11	5	6
函鍼連	6	9	12
合計	185	146	203

2. 貴所属機関等では、「はこだて入退院支援連携ガイド」(以下「連携ガイド」と表記)を
 ご覧になったことがありますか

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
医師会	27	38	32	22	29	34
歯科医師会	8	16	5	4	5	6
薬剤師会	6	7	10	3	15	19
MSW協会	13	0	14	1	12	0
居宅連協	18	1	10	0	29	2
包括連協	9	0	6	0	10	0
訪リハ連協	4	2	6	1	5	1
訪看連協	8	0	7	0	7	0
老施協	10	1	11	0	9	2
柔整師会	7	4	5	0	6	0
函鍼連	5	1	6	3	6	6
合計	115	70	112	34	133	70
	62.2%	37.8%	76.7%	23.3%	65.5%	34.5%

3. 日常業務において「連携ガイド」を活用する機会がありますか

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
医師会	1	64	3	51	4	59
歯科医師会	1	23	0	9	0	11
薬剤師会	0	13	1	12	0	34
MSW協会	4	9	4	11	5	7
居宅連協	8	11	3	7	14	17
包括連協	6	3	4	2	6	4
訪リハ連協	1	5	1	6	1	5
訪看連協	5	3	2	5	3	4
老施協	3	8	3	8	1	10
柔整師会	2	9	4	1	1	5
函鍼連	2	4	4	5	2	10
合計	33	152	29	117	37	166
	17.8%	82.2%	19.9%	80.1%	18.2%	81.8%

4. どのくらいの頻度でお使いですか

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
頻繁に使用	0	0%	0	0%	0	0%
月に数回	14	42%	8	28%	12	32%
年に数回	19	58%	21	72%	25	68%

5. 結果分析

- ・設問2において、連携ガイドを「見たことがある」と回答した医療・介護関係者は60%～70%。
- ・設問3において、連携ガイドを「活用している」と回答した医療・介護関係者は20%弱。

アンケートのコメントでは、

- ・日常業務には活用していないが、研修で使っている。たまに見ることがある。
- ・日常業務において活用の仕方がわからない。

以上のようなコメントが散見された。

活用率が低い理由について

- ・退院支援に日ごろから関わっている方たちは、活用する必要がなくなっていく。
- ・設問(2)のAが「日常業務において活用しているか」という尋ね方をしており、日常業務についての認識の違いによって限定された回答の可能性がある。
- ・入退院支援連携ガイドという性質上、活用する機会がない業種が少なからずある。

以上のようなことが考えられる。

函館市医療・介護連携支援センターとして

- 連携ガイドは日常業務で使う機会はなくとも、研修や何かあった際の確認等で、マニュアルとして使っていただければと考えている。
- 今後は連携ガイドをマニュアルとして活用してもらうことに焦点をあてた、周知とアンケートを実施していく。